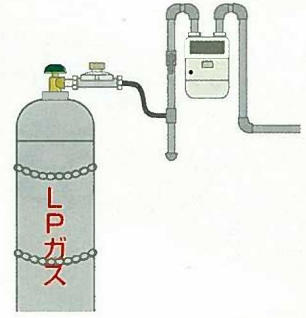


屋根からの
落雪があった
ときは



LPガス設備の確認をしてください

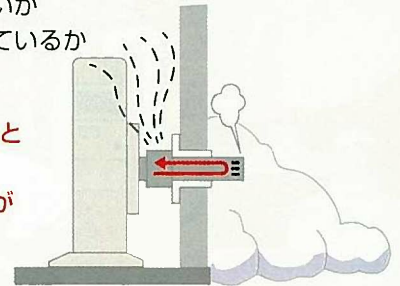
- 容器バルブ、調整器、ガスメーター、供給管等に損傷がないか
- 接続部のはずれ・ゆがみ等はないか



屋外から給排気する燃焼機器は

- 給排気筒がはずれていないか
- 給排気口がふさがっていないか
- 給排気筒の先端が屋外に出ているか

適切に給排気がされないと
不完全燃焼をおこし、
危険なCO(一酸化炭素)が
発生します



雪おろしや
除雪の際は



お隣のLPガス設備にも注意

- 雪おろしの際はLPガス設備のほか、排気筒や給気口を雪でふさがないように注意してください。
- 落下防止対策をとって安全に雪下ろしをしてください。



日頃の対策をお願いします

- 雪が積もる前にLPガス設備の場所を確認しておきましょう。
- 雪囲いや容器小屋の設置をお願いします。
- 緊急時に速やかに対応できるよう、LPガス設備の周辺および通路を除雪しておきましょう。



LPガス雪害事故の多くは容器バルブ、調整器、ガスメーター、供給管等からのガス漏れです。

「ガス放出防止型単段式調整器(折損式)」は、入口接続部が破損しても遮断弁が作動してガス漏れを防止しますので、雪害対策に有効です。

ここが折れると
ガスを遮断します!



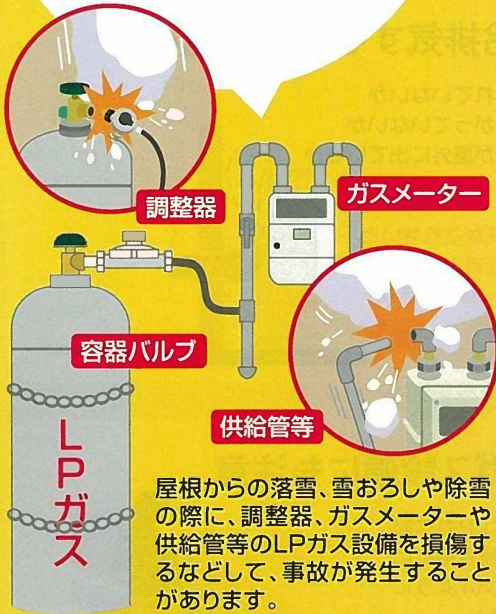
スパナ締めタイプ



ハンドル締めタイプ

このほか、LPガス設備の雪害対策について、LPガス販売店にご確認ください。

LPガス設備の
損傷に注意



屋根からの落雪、雪おろしや除雪の際に、調整器、ガスメーターや供給管等のLPガス設備を損傷するなどして、事故が発生することがあります。

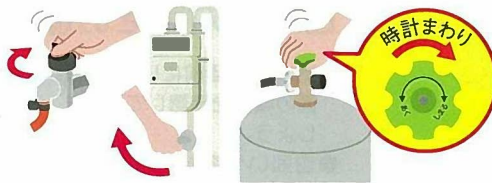
雪害事故に注意

安全・安心にお使いいただくために



「LPガス設備が損傷した」「ガス臭いと感じた」…その時の対応は!
 ガスの使用をやめて、すぐに「緊急時連絡先」か「LPガス販売店」に連絡してください。

- 器具栓、ガスの元栓、メーターガス栓および容器バルブをすべて閉めてください。
- 安全確認が済むまでガスは使用しないでください。



- 火気は絶対に使用しないでください。着火源となる裸火、換気扇、電気などのスイッチにも絶対手を触れないでください。
- 電気のスイッチは切る時にも火花がでます。切ることもしないでください。

LPガス安全委員会ホームページでも詳しい情報をご覧ください。<http://www.lpg.or.jp/>

LPガス安全委員会

検索



LPガス緊急時の連絡先

連絡先: エネサンス北海道 緊急センター

電話: 0120-434-110

緊急時の連絡先は24時間対応しています。

LPガス販売店名

帯ガス燃料株式会社

帯広市西2条南1丁目1番地

(0155)21-1500

LPガス安全委員会



経済産業省

Ministry of Economy, Trade and Industry